

SENDプログラム

2014年ベトナム社会科学院・ハノイ国家大学サマースクールプログラムのご案内

締切：2014年5月30日(金) 12時00分

【日程】

- ・9月14日(日) ハノイ国家大学(ハノイ市) 到着
- ・9月15日(月)～9月25日(木)：於 ハノイ国家大学(外国語大学、人文社会科学大学)、ベトナム社会科学院
オリエンテーション、ベトナム語・文化講座、学生交流、実地研修
- ・9月26日(金) 発表討論、修了式
- ・9月27日(土) 自由行動、出発
- ・9月28日(日) 帰国

【詳細】

- ・募集人数：10名程度
- ・募集対象：京都大学に在籍する正規学部生・正規修士課程学生
(大学院生については、文学研究科、教育学研究科、経済学研究科、
農学研究科、アジア・アフリカ地域研究研究科に所属する者を優先する)
- ・募集条件：異文化体験・学習に高い意識を持つ者
- ・費用詳細
 - 学費：約20,000円
 - 航空チケット代：約95,000円
 - 諸費用(国内移動費・教科書代・その他)：約30,000円～40,000円
 - 宿泊費：39,000円(3,000円×13日) ※近隣のホテル
 - 海外旅行保険[全員必須]：約12,000円 ※AIU海外旅行保険「インフィニティ・プラン」に加入すること
(治療・救援費用無制限に設定)
- ・補助金
 - 以下のとおり各種支援を行います。
 - 研修支援(約70,000円)：7名 ※JASSOの支給要件を満たす者
日本国籍を有する者、または日本への永住が許可されている者
前年度の成績評価係数が2.30以上、かつ収入が限度額未満の者
 - 航空チケット代・宿泊費(154,000円)：6名
 - ※ただし、参加決定後に取り消す場合はキャンセル料が発生します。

【申し込み】 今年度から応募方法が変わりました。

- ・申請手順：
 1. オンライン申請を行う。(オンライン申請の手順については【別紙】参照)
 2. 申請内容をプリントアウトしたものに自署し、以下の書類と共に所定の提出先に持参する。
 - ①応募申請書(書式1-1、短期派遣・単位取得プログラム)
 - ②語学力証明書(書式3、英語に関する記入のみで可)
 - ③成績証明書
 - ④パスポートの顔写真ページ写し(未取得者はその旨を申し出、早急に取得すること)
 - ⑤誓約書
 - ⑥収入に関する証明書(JASSO奨学金申請者のみ。応募申請書「書式1-1」3頁を参照のこと)
 - 給与所得者・・・源泉徴収票のコピー(税込み)
 - 給与所得以外・・・①確定申告を確定申告書の持参・郵送により行った場合
確定申告書(第一表と第二表)(控)の写し(税務署の受付印があるもの)
※税務署の受付印がないものは、加えて市区町村役場発行の「所得証明書」(有料)が必要
 - ②確定申告を電子申告により行った場合
申告内容確認表の写し(受信通知又は即時通知を添付)

学部生については世帯の年収（給与所得世帯 908 万円未満、給与所得以外の世帯 422 万円未満）の証明書、

大学院生については本人および配偶者の収入（修士課程 486 万円以下）の証明書を提出してください。

この奨学金を受給する学生は、帰国後に留学の学習成果に関する報告書の提出が義務づけられています。報告書が提出されない場合、もしくは不備がある場合、一旦支給された奨学金の全額返却が求められる場合もありますので注意してください。

- ・ 申請書提出先：研究国際部国際学生交流課交流支援掛 派遣プログラム担当 075-753-5679
（吉田国際交流会館地下1階 国際連携企画部門 事務室）
- ・ 選考：書類審査および面接により行います。
面接は6月2日以降に京都大学国際交流センター内で行います。
- ・ 最終結果通知：6月中旬 オンライン申請時に登録済みのメールアドレスに通知します。

- ・ 本件照会先：
国際交流センター 森 真理子
佐々木幸喜 sasaki.yuki.8n@kyoto-u.ac.jp
研究国際部国際学生交流課 清水 瞳 shimizu.hitomi.2e@kyoto-u.ac.jp

【スケジュール】

- ・ 参加者オリエンテーション：6月中旬
- ・ ヘルスケア講義：7月2日（水）12時10分～12時50分
（場所）国際交流センターKUI NE P講義室

※オリエンテーションおよびヘルスケア講義は出席必須です。
オリエンテーションの日時・場所は追って連絡します。

【備考】

- ・ 自然災害等その他事由により、プログラムが中止になることがあります。
- ・ 本プログラムは、文学研究科・文学部提供の多言語多文化科目「ベトナム研修」（前期集中）の単位に充当されることがあります。
- ・ 本プログラムは、国際交流推進機構 国際交流センター提供の全学共通科目「日本語・日本文化演習」（前期：金曜5限）を受講した上での参加を推奨しています。
- ・ 本プログラムには引率者が1名同行予定です（一部日程）。
- ・ 参加者全員に治療・救援費用無制限のAIU海外旅行保険「インフィニティ・プラン」への加入を義務づけます。